

釣りは完璧な準備・装備をして臨んでも、己の努力だけではどうしようもないことが沢山ある。魚の方に気持ちもあれば、都合もあるのだ！彼は結果を出すまでの「試行錯誤する時間を楽しむ」ことを釣りから学んだ。川口の仕事である、お客さまのお困り事やどうしようもないことに「何とかならないか？」「何とか工夫したい」……という想い、その時間を楽しんで仕事することが、よい提案につながるという。

川ちゃんお魚日記

皆さんこんにちは！川口です！ めっちゃ寒くなりましたね！

今回はさくらスタッフ総勢 10 名で白浜の海上釣堀に行ってきました！！初めて釣りをするスタッフもいれば、釣りはするけど釣堀は初めて、前回ボウスでリベンジに燃える者、さまざまです！！みんな釣れるのが一番ですが、前回ボウスだった人と初めて釣りをする人に釣れて欲しいな～と思い、出発です！！

釣りの朝は早いです！出発は 3 時半！
いよいよ白浜に到着したのですが、なんと現地は雨。。しかもまあまあのしっかり雨！！雨男こと吉村健二社長が今回不参加なので、みんな「社長おれんから雨はないやろ～」と言っていました。。。。まあ仕方ないのでカップを着て釣り開始です！



やはり釣堀なのでみんな順調に釣れていく中で
新人山北君から嬉しい悲鳴が！！「き・ま・し・た！」
なんと釣堀初参加でタイとカンパチを釣上げました！お見事！



今回は参加者全員、釣ることが出来て大満足の結果となりました。
ちなみに僕は？きました！

クエ三昧！！

幻の高級魚「クエ」を 3 匹も釣ることが出来ました！
※養殖なんであんまり幻ではないですけどね。
さばくのが大変でしたが、
メッチャ美味しかったです！初心者でも気軽にいける海上釣堀！
皆さまいかがでしょうか～？



Merry Xmas!!

皆さんこんにちは。短い秋と共に気が付けば師走。
年末大掃除の真ただ中ですね。我が家はまだまだですが・・・
間に合わない部分はさくらにお任せください。

さて、今年も残り十日ほど。私自身のこの一年、振り返ってみると忘れられない出来事がたくさんありました。自宅テラスを DIY したり、息子たちのオセロ大会に向けて猛特訓、国家試験に挑戦したりとネタはいろいろあるのですが、2017 年ベスト 3 をここで暴露いたします！（こっそりですよ）

- 第 1 位！ 家族 5 人でモンゴル旅行
- 第 2 位！ トライアスロン初出場
- 第 3 位！ お笑い 漫才に挑戦！



第 3 位の漫才は、人生初のヤンキー役を演じることになり、思うようにいかず落ち込んで寝れないこともありましたが（笑）。第 2 位のトライアスロンは厄払いのつもりで初めてのエントリー。体力維持はもちろん、半年間朝晩の特訓で臨んだ結果、当日やらかしてしまったこと（泣）。
やっぱり第 1 位のモンゴル旅行。実は人生 3 度目です。遊牧民の友人宅へ家族 5 人で泊まりにきました。またどこかで話を聞いてください（＾＾）ともあれ私自身今年は「本厄」でした。
世間では「病気した！怪我した！」とか、「仕事うまくいかん！」とかが多いよと聞いてましたが、大きな事故怪我もなく、無事に年を越せそうです。孔子『四十にして惑わず』……支えて頂いている周りの有難さを少しはわかるようにはなりましたが、私はまだまだ惑いもあり迷いもあり、そしてまだ気を抜けない「後厄」の年でもあり……
来年も引き続き、ご指導、ご支援をいただきますようよろしくお願いします。

さくら代表 吉村 健二

イベントのご案内

12/28 (木) 餅つき大会

- (株)さくら敷地内
- あさ 10 時半～おひる 2 時
- ★「引換券付きチラシ」を同封しています。当日忘れずにお持ちくださいね。

入場無料



2018 1/6-7 (土日) 新春恒例 ビックリ SALE!

リフォーム相談会

- (株)さくら店舗
- あさ 10 時～ゆうがた 4 時
- お得意さまだけの特典満載！
- ★年明けすぐに「案内状」をお送りしますので、おうちのポスト見てくださいね。

お知らせ

まちの図書館 さくらカフェに OPEN!!

交野市図書館のお下がり本を 200 冊いただきました！
絵本や手芸の本あります。貸出しもしています。



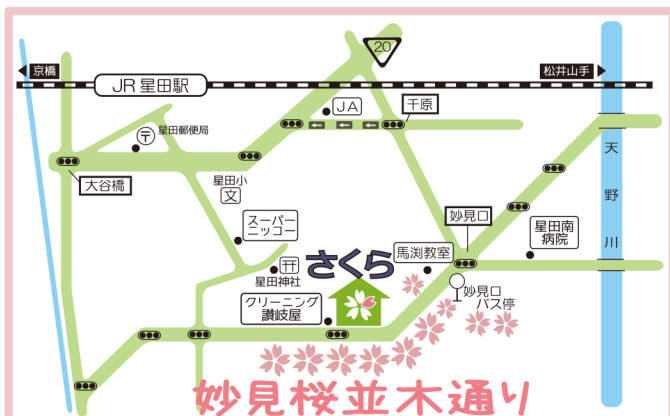
● 困ったなおった相談 ●
● さくらCafeで毎週日曜日開催中! ●

朝 10 時から夕方 6 時まで、住宅アドバイザーが直接ご相談をお受けしすぐに対応いたします！

株式会社 さくら でんき リフォーム 新築 不動産

〒576-0016 大阪府交野市星田 2 丁目 25-1
TEL 072-891-4501 FAX 072-892-1671

http://www.sakura-reform.net/ さくらリフォーム 検索



なくなったらあかんもんもある。時代変わっても。

・・・いつもスタッフに心温まる話をしてくださる吉村会長。お聞きしたエピソードをどこかに残しておきたくて、前号より始めました。懐かしいお話とともに連載していきます。・・・広報 後藤

僕にとって『パナ坊』はこの40数年の記憶をたどる、ひとつの目印かな。



吉村 力 会長

——ここ交野の星田や藤が尾あたり、創業当時はどんなでしたか？

吉村会長（以下会長）：若い頃、勤めてた寝屋川の電気屋がこっち方面に市場を広げたいという目的で、グループ店のフランチャイズ「セイビデンキ」としてスタートした。藤が尾団地B棟の入居がちょうど始まった時に、56店舗ある市場がオープンしてな。そのショッピングセンター（昔の公設市場の様な）内の6坪（12畳）ほどの一店舗を借りることになった。実は藤が尾団地が建つ前、この辺の星田村はすごい過疎地やって茅葺の家とか結構残ってた。テラスハウスができた頃、ちょっとずつ家が建ち出して。南星台や妙見坂もできたところで、みんなが移り住んでくる最中やったよ。まあ半分は田んぼや畑やったし、畦道が多かったね。

——どんな感じのお店やったんですか？

会長：グループ店の方針として、訪販がメインの仕事。他の店はそんなやり方やっていなかったんで急成長で伸びていった。一軒一軒、戸を叩いてお訪ねするやり方は、当時は珍しかった。店内の飾付けは今と違って什器とかないしね、インテリア屋さんという店舗設営の専門屋さんがやってきて、店構えを作ってくれた。6坪の店はそりゃ～狭かった。朝出勤したら大きな展示台を店頭の入口より前に出して、人が動ける動線を確保していた。事務所なんて半畳しかないねん。その半畳に、長男（さくらの現社長）が寝かされてたよ。（笑）夫婦二人で始めたけど数ヶ月後には人を増やした。もともと一人で商売する気はなかったから。その狭いところに5人ぐらいおったよ。5年後に向かい側のちょっと広い店が空いたので移転した。倍ぐらいの大きさで12坪ぐらいやった。——その後どんどん事業も広がり、お店も倍、倍、向い側へとさらに売り場が増えていき、地域との支え合い、一生涯のお付き合いが始まっていく——平成8年頃

——どら辺を回ってあったんですか？

会長：ここの藤が尾団地とテラスハウスとあとは山手やったね。その頃はまだ東寝屋川のイズミヤさんとかも無かったから、打上や明和、寝屋に住んでる人もこっちまで車に乗って買い物に来てはった。うちのお客さんで今もお付き合いのある方も、その時のなごりで続いてるよ。

——松下の社員さんも多いですね？

会長：そう。社宅がすぐ近くの妙見坂にあって、確か20～25棟ぐらいで1棟あたり25世帯ほどやったから、全部で500世帯ぐらい、いてはった。だいたい新婚さんで入居して、（松下さんは持ち家制度やったから）35歳過ぎたらみんな出て行かした。



社宅を出て、この近くで家を買って引越しても、いまだにお付き合い続けさせてもらっている元社員さんのお客さんも多い。

——村から街へと開けていく、ちょうどいいタイミングにお店オープンした感じですね。有り難いお話です。

会長：そういう時代やったね。何～もないゼロからスタート！もちろんお客さんもゼロ！毎日毎日くるお客さん宅を回る。そのうち「兄ちゃん、朝も来てくれたがなあ！」と言われてな。いっぱい回り過ぎて、お訪ねしたお宅どこ行ったか分らんようになってんねん。

爆笑！ 次号につづく



来年度の2月頃さくらのお店にやってきました！『パナ坊』に会いに来てくださーいね。

初参加！『けやきマルシェ』

さくらでは「広報委員会」「はび委員会」「環境整備委員会」のいずれかに、スタッフ全員が参加しています。会社の総務的な活動を、みんなで協力、共有し運営することで、チームワークが深まります。



広報委員会の活動報告です！



11/26(日) 初冬 肌寒い中、お客さん途切れることなく来ていただきました！

本場英国の国際アロマセラピスト資格をお持ちの寺内先生に教わりながら、オリジナルのアロマスプレーと石けんを手作りできるブースを出店しました。



当日会場で手配りした ちらしです。



この日は終日曇天で一時小雨がパラパラしましたが、心配していた底冷えもなく、みなさん落ち着いて作っておられました。初参加だったので、今回はこの香里ヶ丘近辺の皆さんに、「先ず『さくら』を知っていただくこと」に重点を置き会社案内のパネルを作成しPRしました。「お家困った」内容の簡単なアンケートに記入してもらい、フレグランススプレーや手ごね石けんを無料でご提供するという、とってもお得な企画で、36組の方が参加して下さいました。

天然アロマの種類と効能を先生からお聞きして自分好みの香りをブレンドし、オリジナルスプレーや石けんを作ります。小さなお子さまも石けんを上手に丸くこねていました。ほとんどの方が交野の「さくら」をご存知なかったのでPR活動はしっかりできたと思います。通りすがりに会社案内のパネルを見て足を止め、リフォームや電気工事のご相談をいただいたお客さんもありました。とてもありがたく思います。来年の3月にまた出店する予定です。手作りブースや飲食テントも充実していて参加者も多く、大人から子どもまでみんなで楽しめる『けやきマルシェ』。お近くの方は寄ってみてくださいね。毎月 第4日曜日開催 です！



さくら通信 前々54号の続きです。

『奥さまバースデー』30年続いています！

お客さまの奥さまへお届けしている「お誕生日プレゼント」は吉村会長の奥さんがずっとやって来られて30年近くになります。実は平成5年、松下電器からの幹旋記念品が中止になり、存続の危機が訪れました！



吉村会長の奥さん

私もホンマは続けれるか何回も迷いました。でもその度にせっかくのお客さまとの「つながり」が

途切れるのがイヤだったので、さくら独自のプレゼントをお贈りすることにしました。

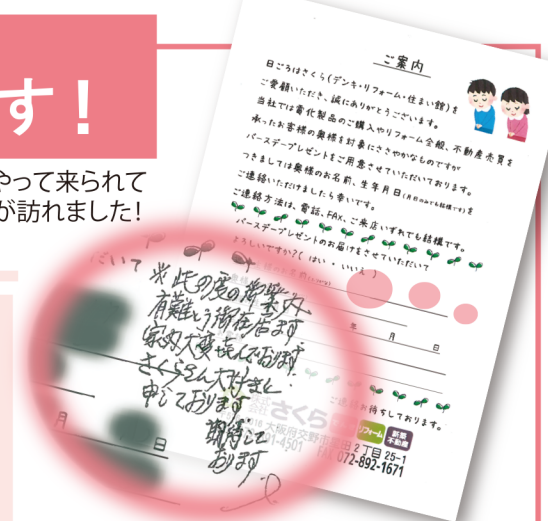


郵送でお届けするので、大きさや重さの限界があるのと、無理せずに続けていけるようになるべく価格をおさえ、なおかつ「こちらの想い」が伝わる、暖かさのあるちょっとした物。毎年毎年「何がえ～かなあ～

何が喜んでもらえるかなあ～」って小物雑貨店めぐりをして探します。毎回めっちゃ悩むんですけど、向う側にお客さんの笑顔が見えるから、やめられへんです。そう言えばリクエストが来たことがあって。「バースデーでもらた、あのスリッパ、在庫ないの？あれ良かったん！」とか。お宅へ上がらせてもらったスタッフから「マグネット、今も冷蔵庫にくっついてた！」って報告があると、私もすごく嬉しいのです。



平成24年からはアフリカ在住だった娘さんの友子さんのアイデアで、経済支援も兼ねて現地女性に手作してもらった小物がこれです。



事前にこのようなご案内のアンケートでお聞きしOKもらった方だけにお贈りしています。実は今年の春、嬉しい悲鳴が女性スタッフから聞こえました。新しいお客さまが例年の何倍も増えていて！アンケートの中にはお手紙が添えられていたり、温かいコメントが記されていたり。とても嬉しかったです！どんなことでも一緒にですが、やめてしまうのは簡単。でも続けることで信頼関係が厚くなったし、想いが通じ合えたり。地域密着で長いことさせて頂いてるお陰とありがたく思います。

これからも続けてこられた奥さんの想いを大切に、私たちも受け継いでいきます！

スタッフ一同